

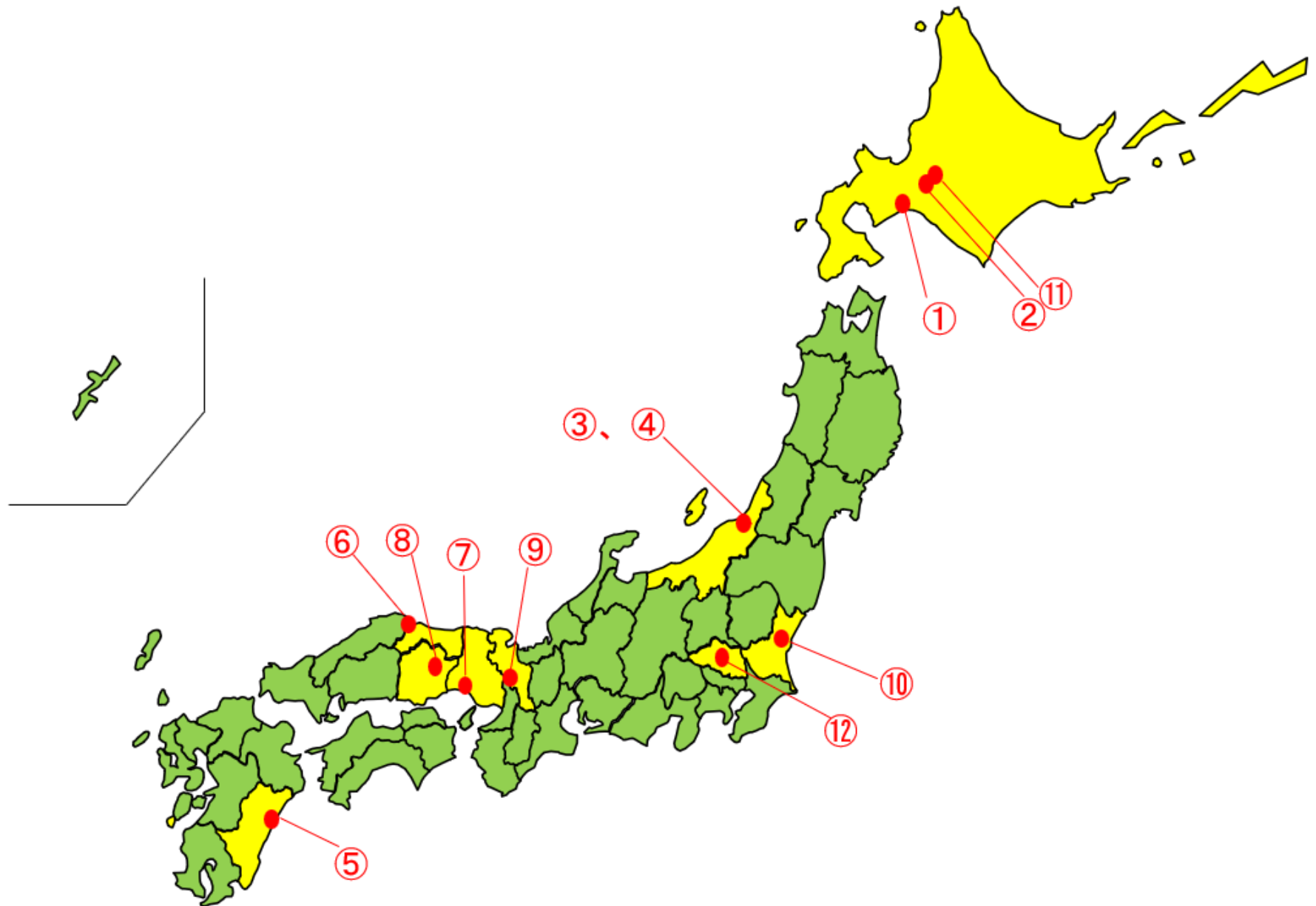
# 高病原性鳥インフルエンザの防疫措置の進捗状況

○ 令和7年シーズンは、これまでに**12事例**発生し、**約389万羽**が殺処分対象となった。（採卵鶏10事例、肉用鶏2事例）

発生場所			発生日 ※ 1	飼養羽数 ※ 2、3	農林水産省 対策本部	防疫措置（殺処分、消毒等）			
						防疫措置（殺処分、消毒等）		搬出制限区域 解除	移動制限区域 解除
						開始	完了		
①	北海道 1	養鶏場 （北海道白老町）	令和7年 10月22日	約45.9万羽 （採卵鶏・ケージ、平飼い）	10月22日	10月22日 8時00分	11月2日 12時30分	11月14日 0時00分	11月24日 0時00分
②	北海道 2	養鶏場 （北海道恵庭市）	令和7年 11月2日	約23.6万羽 （採卵鶏・ケージ飼い）	11月2日	11月2日 13時00分	11月10日 16時00分	11月22日 0時00分	12月2日 0時00分
③	新潟 1	養鶏場 （新潟県胎内市）	令和7年 11月4日	約63万羽 （採卵鶏・ケージ飼い）	11月4日	11月4日 8時00分	11月18日 16時00分	11月30日 0時00分	12月10日 0時00分
④	新潟 2	養鶏場 （新潟県胎内市）	令和7年 11月9日	約28万羽 （採卵鶏・ケージ飼い）	11月9日	11月9日 8時00分	11月18日 16時00分	11月30日 0時00分	12月10日 0時00分
⑤	宮崎 1	養鶏場 （宮崎県日向市）	令和7年 11月22日	約4.8万羽 （肉用鶏・平飼い）	11月22日	11月22日 8時00分	11月23日 11時00分	12月4日 14時00分	12月15日 0時00分
⑥	鳥取 1	養鶏場 （鳥取県米子市）	令和7年 12月2日	約7.5万羽 （肉用鶏・平飼い）	12月2日	12月2日 8時00分	12月6日 12時00分	12月17日 17時00分	12月28日 0時00分
⑦	兵庫 1	養鶏場 （兵庫県姫路市）	令和7年 12月16日	約24万羽 （採卵鶏・ケージ飼い）	12月16日	12月16日 8時00分	12月21日 20時00分	—	—
⑧	岡山 1	養鶏場 （岡山県津山市）	令和7年 12月20日	約43万羽 （採卵鶏・ケージ飼い）	12月20日	12月20日 9時00分	12月30日 15時10分	—	—
⑨	京都 1	養鶏場 （京都府亀岡市）	令和7年 12月24日	約28万羽 （採卵鶏・ケージ飼い）	12月24日	12月24日 9時00分	12月30日 20時00分	—	—
⑩	茨城 1	養鶏場 （茨城県城里町）	令和7年 12月25日	約97万羽 （採卵鶏・ケージ飼い）	12月24日	12月25日 8時00分	—	—	—
⑪	北海道 3	養鶏場 （北海道由仁町）	令和7年 12月29日	約0.6万羽 （採卵鶏・平飼い）	12月29日	12月29日 9時00分	12月30日 17時30分	—	—
⑫	埼玉 1	養鶏場 （埼玉県嵐山町）	令和7年 12月30日	約24万羽 （採卵鶏・ケージ飼い）	12月30日	12月30日 10時00分	—	—	—

※ 1 疑似患畜と確認した日。 ※ 2 飼養方法は主として疫学調査結果から引用。 ※ 3 飼養羽数は疑似患畜確認時の羽数を記載。

# 高病原性鳥インフルエンザの防疫措置の進捗状況

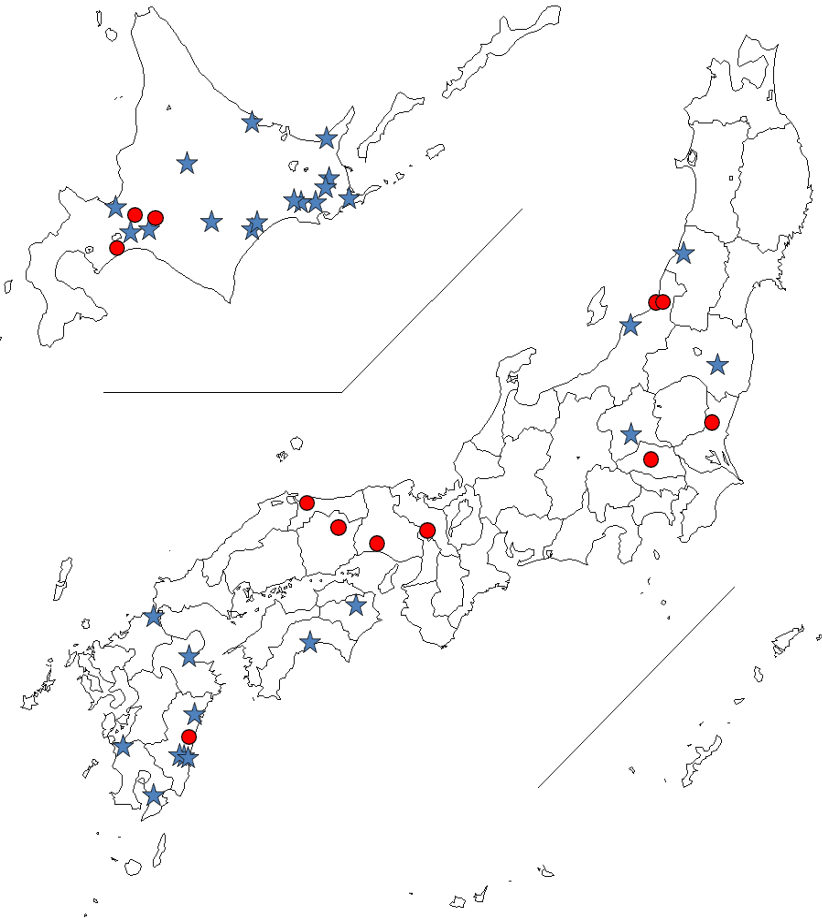


# 鳥インフルエンザの発生状況

- 令和6年シーズンは、14道県51事例で発生し、令和7年1月に発生が急増。
- 令和7年シーズンは、これまで北海道3例、新潟県2例、宮崎県1例、鳥取県1例、兵庫県1例、岡山県1例、京都府1例、茨城県1例、埼玉県1例、合計12例の家さんの陽性事例を確認。

## 令和7年シーズンの発生状況

● 家さん  
★ 野鳥・環境試料



## 過去シーズンとの比較

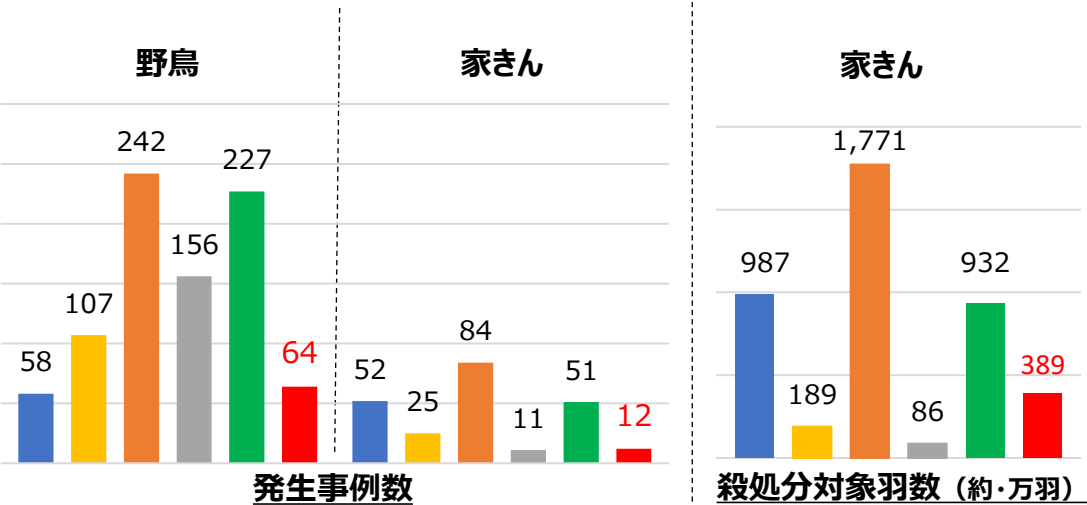
### (1) 初発、最終確認日

		R2シーズン	R3シーズン	R4シーズン	R5シーズン	R6シーズン	R7シーズン
野鳥	初発	10月24日	11月8日	9月25日	10月4日	9月30日	10月15日
	最終確認	3月3日	5月14日	4月20日	4月30日	6月17日	
家さん	初発	11月5日	11月10日	10月28日	11月25日	10月17日	10月22日
	最終確認	3月13日	5月14日	4月7日	4月29日	2月1日	

(注) 野鳥の日付は回収日

### (2) 発生事例数（野鳥、家さん）、殺処分対象羽数

■ R2シーズン ■ R3シーズン ■ R4シーズン ■ R5シーズン ■ R6シーズン ■ R7シーズン

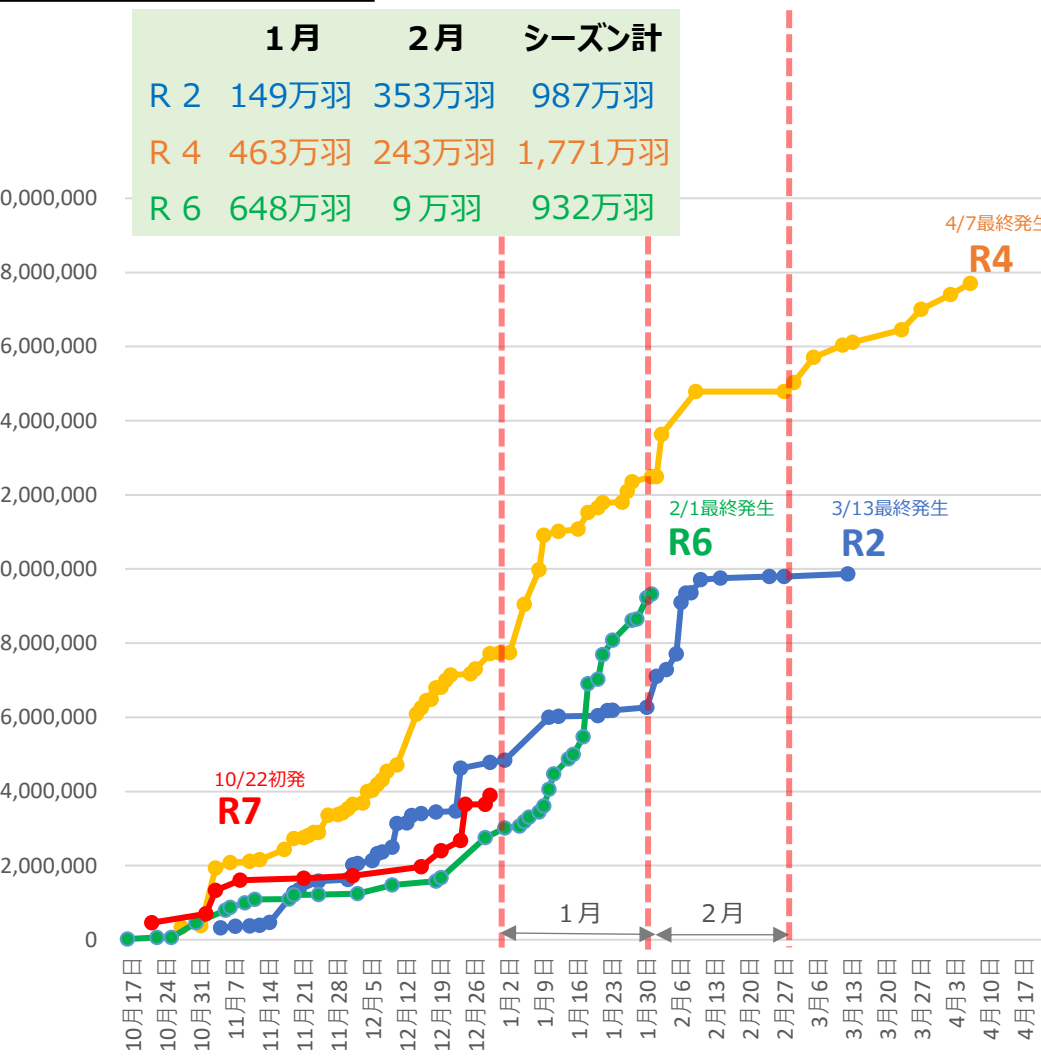


(注) 野鳥における発生事例数は環境省HP参照

# 過去シーズンとの発生状況の比較

- 例年、1月がトップシーズンである中、令和6年シーズンは月間34事例発生・648万羽殺処分と、1月としては過去最多を記録。
- 令和7年シーズンにおける殺処分羽数は、12月1日時点で、令和6年シーズンと同規模。

殺処分羽数の推移



発生件数の推移

